

■米国：PEPCO ホールディング社、スマートグリッド導入へ

2月4日付地元紙は、PEPCO ホールディング社（本社：ワシントン DC、以下 PHI 社）がワシントン DC、メリーランド、デラウェア、ニュージャージー各州の全需要家を対象にスマートグリッドを導入すると報じた。スマートグリッドのソフトウェア、ハードウェア構築と運営面のサポートはシルバースプリング・ネットワークス社（本社：カリフォルニア州）が受託し、PHI 社はまずデラウェア州の需要家を対象として電力使用量確認用のスマートメーター、配電線の監視・コントロール設備、家庭向けの省エネルギーの自動化設備を2013年までに導入するとしている。同州へのスマートグリッド構築後には、ワシントン DC、メリーランド、ニュージャージー各州でスマートグリッドを導入、最終的には PHI 社の全需要家 190 万軒にサービスの提供を行う計画である。PHI 社のデニス CEO は「スマートグリッドの導入によって、よりクリーンかつ高信頼度な電力供給と顧客重視のサービスが可能となる」とコメントしている。